

宍道湖西岸堤防改修促進期成同盟会 《要望活動報告》

令和8（2026）年7月31日

7月14日（火）、関係機関への要望活動を実施いたしました。その状況をお知らせします。

要望内容

国土交通省への要望

1. 宍道湖西岸堤防改修事業の促進
2. 斐伊川下流部の堤防強化、河道敷地の堆積土砂の浚渫、柳・雑木の伐採等

島根県への要望

3. 五右衛門川（通称・十四間川）築堤工事の予算確保と早期完成
4. 五右衛門川（通称・十四間川）右岸の嵩上げ及び工作物付近にパイピング現象の防止対策



▲要望活動に参加した本会役員の皆さん（国土省出雲河川事務所にて）



▲伊藤会長から藤原眞一所長へ要望書を手渡す

（1）国土交通省出雲河川事務所長要望に対する回答

多くの皆さまにお越しいただき要望いただいていることをしっかりと受け止めていきたい。（要望1.について）宍道湖西岸堤防の沈下は認識している。ハイウォーターレベルを下回れば対策する計画としていたが、要望にもあった余盛り等の対策も検討していきたい。

（要望2.について）全国的にも維持管理予算が不足しており、支障木の伐採が十分に出来ていない現状がある。当事務所としても時期を見誤らずに予算確保に向けて取り組むので、地元の皆さまも応援いただきたいと、現状を見据えた丁寧な回答をいただきました。

（2）島根県出雲県土整備事務所長要望に対する回答

（要望3.について）令和7年度に200m区間の堤脚部漏水対策を実施した。本年度からは湖岸北排水機場新設工事が始まるため、築堤工事は休止となる。暫く間が空くがご容赦願いたい。

（要望4.について）令和5年度に現地調査を行ったがハイウォーターを下回っておらず、堤防からの漏水もなかった。5年に1回の定期的な点検を行うとともに、異常があれば対策を行っていくとの力強い回答をいただきました。

公田所長に要望内容を説明する伊藤会長▶



▲伊藤会長から要望書を受け取る飯塚市長

（3）出雲市長要望

飯塚市長は、（要望1.について）西岸堤防北側未施工区間では、堤防高が計画高水位に迫っており国に対し引き続き対策を要望する。（要望2.について）斐伊川下流部の堤防が洗堀、破堤しないよう点検と対策を国に働きかけていく。市としても堆積土砂の掘削・樹木伐採は重要だと認識している。7月8日斐伊川水系治水期成同盟会で中国地方整備局長要望を行ったほか、16日には伊藤会長も参加いただき中央要望にも出掛ける。（要望3.について）湖岸北新排水機場の工事に伴い築堤工事は休止と聞いている。完成後は速やかに工事再開され事業完了されるよう県に働きかける。（要望4.について）堤防沈下が進行していることは県から報告を受けている。今後も定期的な点検が行われると聞いているが、市としても引き続き適切な維持管理に努められるよう県に働きかける、との心強い回答をいただきました。

◎要望団は、同盟会役員の市議会議員、出東・荘原・灘分の各自治協会長、土木委員、松江分自然環境倶楽部、3地区コミュニティセンター事務局の16名が参加しました。今後とも水害のない安全な地域を目指し努力いたします。引き続きご支援、ご協力をお願いいたします。

宍道湖西岸堤防改修促進期成同盟会
事務局 出東コミュニティセンター
電話 62-5033